

令和7年度新入職員の採用内定式を行いました

令和6年10月1日（火）、当金庫本部において、理事長をはじめ常勤役員が出席し、令和7年度新入職員の採用内定式を行いました。

男性4名、女性6名の計10名の内定者に、上條理事長から一人ひとり内定証書が手渡されました。内定者は緊張の面持ちでしたが、内定証書を受け取ると、希望に満ちた表情になりました。

理事長は、内定者に向けて「来年の4月から一緒に働けることを役職員一同、心待ちしております。残りの学生生活を健康に過ごしていただき、入庫後は若い力を存分に発揮し、柔軟な発想で新しいことにチャレンジしてほしい」と歓迎の挨拶をされ、内定者は真剣な表情で聞き入っていました。役員紹介の後、内定者による自己紹介では、志望動機や入庫後の抱負などを話していただきました。

採用内定式後の先輩職員との座談会では、先輩の仕事内容、職場の雰囲気、遣り甲斐、休日の過ごし方、社会人としての心構えなど積極的に質問していました。

続いて行われた昼食会では、同期となる内定者同士が和やかに交歓する様子が見られました。

【内定証書授与】



【自己紹介】



【上條理事長と内定者の集合写真】



【先輩職員との座談会】



以上